

公的資金補償金免除

繰上償還に係る計画について

計画の策定経過

国の地方財政対策として、「効率的な経営につながる計画」を策定し、その計画が認められた団体に対し、過去に財政融資資金及び公営企業金融公庫資金等（公的資金）から借りた、高金利の企業債（事業を行なうための借入金）について、補償金が免除される繰上償還制度ができました。

この制度を利用することで、高金利の企業債を低金利の企業債に借り換えすることができ、今後支払う利息が軽減されることから、水道事業・下水道事業では、この計画を策定し国へ提出したところ、平成19年12月に認められ、平成20年3月に低金利の企業債に借り換えました。

計画の内容

計画の内容に関しては、次のとおりです。

（水道事業）

- ① 安全な水道水の安定供給
- ② 効率的な経営
- ③ 利用者サービスの向上
（下水道事業）

- ① 組織統合による人件費及び経費の削減

- ② 施設一部管理委託化による人件費及び経費の削減

繰上償還の対象額

繰上償還の対象となった企業債の総額は、水道事業では昭和54年度から59年度に借り入れた約13億4千万円、下水道事業では昭和55年度から59年度までに借り入れた、約24億4千万円です。

繰上償還の効果額

繰上償還実施に伴い対象額を低金利のものに借り換えることによる利息の軽減効果額は、水道事業で約2億2千万円、下水道事業で約3億8千万円に

なります。

これらは皆さまに安心でおいしい水や、快適な下水道の利用を安定した価格で提供するための財源になります。

会計	繰上償還額 (千万円)	借換前の利率 (%)	借換後の利率 (%)	効果額 (利子軽減額) (千万円)
水道事業	134	7.10~8.10	0.90~2.40	22
下水道事業	244	7.10~8.10	0.91~2.40	38

結び

皆さまに安全・安心な水道の利用、そして快適な下水道ライフを送っていただくために全職員職務に励んでいます。

なお、この計画についてさらに知りたい方は、上下水道部のホームページに詳しく掲載していますのでご覧ください。

(<http://www.city.tomakomai.hokkai.doj.jp/jo-soumu/>)

用語解説

財務関係特有の聞きなれない語句を簡単に説明します。

①繰上償還…当初決められた期限に返すべき、お金を前倒して返済すること。

②補償金…繰上償還をする際に通常必要となる、将来払うはずであった利息に相当するお金のこと。